

2025年8月号 (vol.137)



ひぐちん通信

ヒグチ鋼管株式会社 〒547-0001 大阪市平野区加美北 4-6-21

Tel:06-6791-7788 fax:06-6791-8588 代表取締役 樋口浩邦

◆目の前の女性から何度も振り返られ・・・◆

こんにちは、お世話になっております。ヒグチ鋼管代表の樋口です。ひぐちん通信第137号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、先日、群馬県前橋市にあるモデル企業、アドバンティク・レヒューズさんに企業視察で伺った際、目の前にいた女性の方から何度もいぶかしげな目で見られ、私は本当に申し訳なく思いました。

今回、人本経営の小林先生の会社が主催される「壺中100年の会」のベンチマークツアーで、アドバンティク・レヒューズさんに経営者約20名で伺いました。

アドバンティク・レヒューズさんの事務所はとってもオシャレ。お話を皆で聞く会場はフローリングでひな壇のようになっており、6段ほどあるところに、それぞれ数名ずつ座っていきました。段々になっていきますので、座った人のところの背中側、腰の高さに後ろの人の足が来る形です。そこは靴を脱いで上がる場所だったのですが、なぜか、その日に限って私の足元から強烈な異臭が。。

私が着席した直後、私の目の前に座っていた女性の方が驚いた様子で、バツと後ろを振り返り、私をいぶかしげな目で見てこられました。それも、何度も何度も。

すぐ気づきました。この女性は私の足の臭さに驚かれ、振り返られたのだと。ただ、そこで「すいません。私の足が臭くて」と謝罪する勇気も出ず、申し訳なく思いつつ、知らん顔をしてしまいました。きっと、その女性の方はお話も集中して聞くことができなかったのではないかと、ただただ申し訳なく思っております。

大阪に戻ってから、なぜ私の足があんなに臭かったのか原因を探り、思い当たるものを解消しました。もともと靴は3足あり、それを毎日履き替えていたのに臭かった。なぜなのか。半年ほど前に買った中敷きをまず外し、全て破棄。それから、靴の乾燥機、古くなっていたのでその使用も停止。さらに、抗菌・消臭スプレーもこれでもかと吹きかけ、今は無臭になりました。

あの日、私の目の前に座られた女性も、このひぐちん通信を読まれている可能性があります。この場をお借りして謝罪いたします。

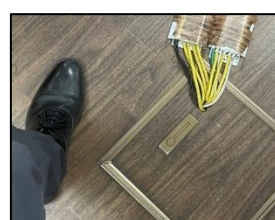
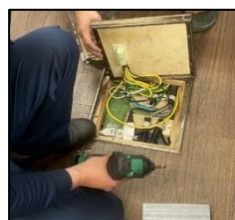


◆3S活動&業務改善情報◆

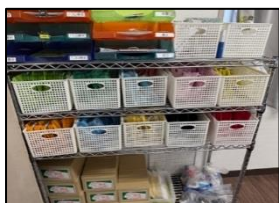
(整理・整頓・清掃)当社の取り組みをご紹介します。



①会議室の鉄骨のペンキが剥げサビて見栄えが悪かったので、ペンキを塗って綺麗にしました。by太農雄太・片山彩花



②事務所の配線開口部の床板がたわんでいたの、たわんだ部分を角パイプで補強した結果、乗っても問題なしでした。by武田勇・鮑辰霖



③使用頻度の低い色荷札をまとめ、用途不明の端材を破棄し、約半分のスペースで整理できました。表示も刷新しました。by野中愛



④金型調整用の鉄板をフックで引っ掛けていたが、金属ケースを製作し、そこに保管することで、取り出しやすくなり、落とす心配もなくなりました。byグエンディンギエム・チャンスアンニャン




⑤パイプの発注はリストを見ながらなので、入力間違いの可能性があり、かつ事務所では仕入先への発注書を別途入力作成していた。それを、ほしい材料の数量を選ぶだけで入力できるように仕様変更し、仕入先への発注書もワンクリックで作成できるようにしました。by川崎健史

◆発行者コラム◆

今回もまた最後までお読みいただきどうもありがとうございました。さて、今年の3月に発行いたしましたひぐちん通信第132号で「長年通っていた藤原カイロプラクティック院が廃業されてしまいました」と書かせていただきました。その後、それを読まれた神農さんという方が「結(ゆい)鍼灸整骨院」さんをご紹介くださり、さっそく行ってみました。40代の若い先生で、施術後のもみ返しもなく腕は確か。自宅からも近くて通いやすく、ご紹介してくださった神農さんには本当に感謝しています。樋口

【発行者プロフィール】

名前: 樋口浩邦(ひぐちひろくに) Eメール: hirokunister@gmail.com

誕生日: 昭和41年3月16日 出身地: 大阪市東住吉区

経歴: 関西大学卒業後、丸一鋼販(株)に入社。名古屋営業所で5年間お世話になった後、ヒグチ鋼管(株)入社。平成13年7月に代表取締役就任。

令和3年12月に溝口工業(株)を、令和5年7月に(株)三洋精密工業を子会社に。

趣味: 仏道実践・ゴルフ・読書 モットー:『大丈夫! なんとかなる(´▽`)ノ』

